

洪水調節の概要

<洪水の原因となった気象・降雨の概要>

台風18号は、平成27年9月8～9日にかけて山梨県内に大雨をもたらしました。
総雨量の多い所で254mm(七面山)を観測しました。

<ダム洪水調節効果>

○塩川ダムの洪水調節効果

塩川ダムでは流入量が洪水調節量(80m³/s)に達したため、洪水調節を実施しました。

○深城ダムの洪水調節効果

深城ダムでは流入量が洪水調節量(80m³/s)に達したため、洪水調節を実施しました。

※広瀬ダム、琴川ダム、荒川ダム、大門ダムでは洪水量に達しませんでした。

<参考>

各ダムの洪水量は次の通り

- ・広瀬ダム : 80m³/s
- ・琴川ダム : 17m³/s
- ・荒川ダム : 100m³/s
- ・大門ダム : 120m³/s
- ・塩川ダム : 80m³/s
- ・深城ダム : 80m³/s